中小企業政策支援協議会

第一回

一般社団法人日本地域経済再生機構

報告書

日時：平成28年10月19日 水曜日
場所：大阪府庁

参加者：　・自民党大阪府議団
・ 助成金制度推進センター
・一般社団法人日本地域経済再生機構

国、自治体の政策支援のひとつ【厚生労働省・雇用関係助成金】について、自民党大阪府議の方々と忌憚のない意見交換をさせていただきました。

中小企業の支援政策は、かなりの数の種類がありますが現状制度を把握していない中小企業が多いのが現状。
支援政策の告知は、各省庁のHPなどに掲載しているのでアンテナを立ててる企業は把握することができるがしていない企業の方が多い。
厚生労働省・雇用関係助成金は、労働者の雇用の安定を目的にある制度でもあり中小企業にとっては非常に活用できる制度である。

経営が悪化する中で、休業や教育訓練出向を通じて労働者の雇用維持を図る【雇用調整助成金】
離職する労働者の再就職支援を行う【労働移動支援助成金】
就職困難者を雇い入れる（高齢者・身体障害者・母子家庭の母等）等【特定求職者雇用開発助成金】
労働者の処遇や職場環境の改善を図る【キャリアアップ助成金】
仕事と家庭の両立支援に取り組む【両立支援等助成金】
労働者等の職業能力の向上を図る【キャリア形成促進助成金】
上記は一例ですが、中小企業にとっては経営の安定向上させるには非常に活用できる支援政策だと思います。

支援政策の一つ【キャリアアップ助成金】については、雇用状態の是正（非正規雇用→正規雇用）等を促進する内容になっており非正規雇用が社会問題になってることもあり問題解決のきっかけになる支援政策である。活用する事業主にとっても有期雇用労働者等の人材育成や健康診断制度の活用等で支給される助成金なので活用しやすい。

厚生労働省の雇用関係助成金を活用している企業の現状は、活用している企業はまだまだ少ない。その中でも多くの企業はルールを守って申請を行なっている。年々助成金の注目度が上がるにつれて不正も増えている。
中には、士業が加担していることもある。また不正をする気はないが、理解不足や申請方法のミスで不支給になっている企業も多い。

まとめ
今後も協議会を重ねて、中小企業の支援政策について正しい知識や制度の活用について考える。
不正を行なってる法人は論外ですが、ルールのケアレスミスをどのように防げるのかを考える。
中小企業にとっては活用できる非常に良い制度なので、大阪活性化の為に制度の告知を図る。